



さいたま市市民活動サポートセンター広報誌

サポセン通信

vol.20

発行：2025年11月

▶手作り道具で昔遊び体験講座

@浦和コミュニティセンター 第15集会室



折り紙やストローなど身近なもので昔遊びの道具を作って遊びます。当日、お手伝いをして頂けるボランティアも募集中です。

日時 **12月03日(水)**

12月3日(水) 10:00~1月15日(木)
FAX・電話・FAX・メールにて受付(抽選)

① 10:30~12:30
② 13:30~15:30

▶防災対策講座

@さいたま市市民活動サポートセンター中央ラウンジ



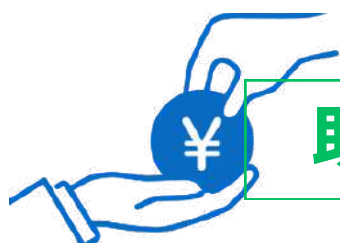
防災ゲーム「クロスロードゲーム」を通じて災害時の問題と対応策を考えます。

日時 **12月13日(土)**

14:00~16:00

窓口・電話・FAX・メールにて受付(先着順)

【お問い合わせ・申込先 さいたま市市民活動サポートセンター TEL: 048-813-6400 FAX: 048-887-0161 E-mail: supportcenter@saitama-culture.jp】



助成金情報

【市民活動全般】

- ▶「地域助け合い基金」
／公益財団法人さわやか福祉財団
[常時受付]



【自然環境】

- ▶「地球環境基金助成金」
／独立行政法人環境再生保全機構



[2025年10月14日(火) 正午~2025年11月17日(月) 13:00]

パネル展が開催予定!

Merry Christmas
クリスマス飾り de 活動紹介パネル展
観覧無料

場所/さいたま市市民活動サポートセンター 中央ラウンジ
さいたま市浦和区東高砂町11-1 コムナーレ9階

日時/11.22(土)~12.25(木)
市民活動サポートセンター開館中(9:00-21:30)

市民活動サポートセンター内で市民活動団体の紹介をする展示企画です。多岐におたる活動をしている市民活動団体が、クリスマスの装飾で彩られたパネル展示でそれぞれの活動を紹介しています。開館中はいつでもご覧いただけます。地域の市民活動との出会いが、日々を豊かにする新たな興味や学びのきっかけとなりますように。

お問い合わせ先 さいたま市市民活動サポートセンター
(指定管理者：公益財団法人さいたま市文化振興事業団)
Tel 048-813-6400 / Fax 048-887-0161 / Mail supportcenter@saitama-culture.jp

詳しくは本誌裏面へ→

さいたま市市民活動サポートセンター

(指定管理者：公益財団法人さいたま市文化振興事業団)

所在地：〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町11-1 コムナーレ9階

TEL：048-813-6400

FAX：048-887-0161

開館時間：9時~21時30分

サポセン多目的展示コーナー取材、行ってきましたー！

\\HPはコチラ/

さいたま百景



「さいたま市の魅力って何？」
と聞かれたら、皆さんは何を思い浮かべますか？

A



今回伺った市民による任意団体「さいたま百景選定市民委員会」の展示会では、さいたま市の魅力を市民目線で再発見し、未来へ継承する為の市民参加型プロジェクトの取り組みや成果について学ぶことができました。

・さいたま市の魅力を再認識

市民の参加を得ながら選定した地域の歴史、文化、自然、暮らしを映し出した貴重な内容を2010年に「市民が選んださいたま百景」として出版されています。
400景以上集まった中から、選りすぐりの百景だったそうです。選定がさぞ大変だったことでしょう。

その後も散策マップ作成、巡回を続け、イベントなどでも風景の持つ価値を広く発信し続け、「2050年の未来に残したい百景」について、地形、水の流れ、街並み、地域の文化などをこれからも守りたい風景として、2025年に「**明日に引き継ぐさいたま百景**」の出版をされました。



この書籍の内容を抜粋したパネルの展示期間は終了していますが、ご興味のある方は、委員会が出版された書籍で楽しむことができます。



#過去を知り、未来をつくる

こちらの委員会の活動は、4市が合併してできたさいたま市の「市民による街づくり」への関心が高まるきっかけや世代を超えて様々な地域の絆を深める目的との事でした。

「風景という切り口で自分の街に関心を持ってもらいたい、市外から転入された方にも**もっとさいたま市を知っていただきたい**」気持ちが原動力になっているそうです。

「街は変わっていくもの。
だけど、昔の良いものも引き継いでほしい。
市民が考え、声を上げるきっかけとなってほしい」

との思いや、今まで知らなかった風景や地区の存在を認識することで、観光、ボランティア活動などを含めた市民の交流を活発化していきたいとの希望に満ちたお気持ちにも触れることができました。





Interview:

さいたま市みどり愛護会

Interviewee→広報担当 大牧支部 細谷裕士様

1. 会の目的について教えてください。

市内の特別緑地保全地区や自然緑地を中心に、良好な環境づくりと人々に潤いをもたらす明るい雑木林などの**緑地保全**を目指して活動しています。

2. 活動内容は？

具体的に年間を通して、緑地の管理事業のお手伝い（下草刈り、樹木剪定、落ち葉清掃、植樹）、成長の早い竹林の間引き、緑地内の生態系の保全などを月1～2回9支部10か所で活動しています。環境教育の普及、緑地の植生調査、里山体験（椎茸駒打ち）なども行っています。

活動費用は、市の予算が充てられています。

3. 経験を通しての現状と感想を教えてください。

雑木林は手入れをしないと、常緑樹が生い茂りジャングルのようになってしまいます。草取りや剪定作業をすることで、緑地がきれいに維持出来ていることが嬉しいです。自然が身近になり、生きがいになっています。



4. 今後の方針と抱負は何ですか？

近年、地球温暖化や生物多様性の問題が世界的にも顕著になり、緑の大切さが見直されてきています。ところが、現状では、わずかに残る斜面林までが宅地化されてきています。

里山保全の大切さ、緑が公共の役割を果たす事を知っていただき、多くの人が力を出し合い、緑を守る作業に加わってほしいと思います。

5. 入会方法は？

会員募集中！まずはご連絡ください。

さいたま市都市局みどり公園推進部みどり推進課：048-829-1414



みどり愛護会さいたま市HP



さぽット



▶クリスマス飾りde活動紹介パネル展

市民活動サポートセンター内で市民活動団体の紹介をする展示企画です。多岐にわたる活動をしている市民団体活動が、**クリスマスの装飾で彩られたパネル展示**でそれぞれの活動を紹介しています。

日時

11月22日(土)―12月25日(木)

市民活動サポートセンター開館中 (9:00~21:30)



reflection:

▶ChatGPT入門講座



今回の講座は、定員を上回る応募があった中、参加が叶った皆さんと一緒に受講してきました。前半はAIと生成AIの違いや法規制など利用する為に必要な話を分かりやすく説明してくださいました。後半は、自身のスマートフォンに事前にインストールしたChat GPTアプリを操作しながらの学習。沢山のできる事を聞いてワクワクが止まりませんでした。

例えば「食事を撮影しカロリーを計算して」とChatGPTに入力すると、食材ごとにカロリー表示し、食事内容についてのコメントやアドバイスなども答えてくれます。

特に盛り上がったのは「**写真をイラストに変換する体験**」。

皆、好きな画像をいれ、明るい色合いのアニメ風でおねがい！など言葉を選びながら入力し、待つ事数分。出来上がったイラストに皆さん歓声をあげており、出来ばえに満足そうでした。受講後、参加者からは「ChatGPTを使うのははじめてなので、とても勉強になりました」という声も寄せられました。

編集ボランティアからの一言

ChatGPTは入力された指示や質問に対して必ず答えてくれ、**まるで人間と会話しているよう**でした。人と同じでどうコミュニケーションをとるかが難しく、またそれが面白いところです。参加された方々も皆、**早く使いこなしたいという意欲**が伝わってくる活気のある講座でした。



さいたま市 市民活動サポートセンター

.....
(指定管理者；公益財団法人さいたま市文化振興事業団)

所在地：〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町11-1 コムナーレ9階

TEL：048-813-6400

FAX：048-887-0161

開館時間：9時～21時30分